
スイソウ

眠心

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スイソウ

【Nコード】

N7974C

【作者名】

眠心

【あらすじ】

スイソウ他3作品収録しています。

「スイソウ」

賑やかな雑踏を抜け

上った階段の先に見た青い空

まるで沢山の魚が泳いでる水槽みたい

色んな形をした魚達 何か言おうとしているんだね

心の中に思ってる事 伝わらないけど

大丈夫だよ 心配ないから 誰かに言うて欲しい

見つめられて素直になる僕は嘘をつくことに慣れて

本当の事なんて何ひとつわからない

遠くに見える景色もなんだか濁って見えるよ

必死にキレイな水槽探すけど 何処にもないから

心の中に住む魚達が生きていける様に

僕はスイソウを磨いている

「紫陽花」

音もなく降る雨

通いなれた道傘差して歩く

緑に奪われた目に舞いこんだ薄紫の花

冷えた体に溶け込んでいくみたい 重なる感覚

あじさい通りの看板の横に凜と咲いた君を見る度

雨の降る季節が浮かぶんだ

鼻につくアスファルトの匂いが 僕と君を遠ざける

淋しくなんかいいよ 季節が変わろうとも

一年に一度しか逢えなくても 雨が降る度思い出すんだ

薄紫に咲く君の姿を

「薔薇」

棘があるものは痛いからキライ

赤い花は血を思い出すからキライ

だから薔薇なんてダイキライ

でもお母さんは薔薇がスキ

お母さんは痛みと戦って私を産んでくれた

薔薇に棘があるのはお母さんの痛みを

忘れない為にあるのかな

「向日葵」

咲き誇れ向日葵

僕の意志を受け継いで

太陽目指し真っ直ぐに伸びてくれ

途中に激しい雨風にさらされても

黄色の花びら枯れるまで咲き続ける

僕はその頑張る姿を励みに生きていく

咲き誇れ向日葵

その姿を見た誰かがまた頑張れる様に

でっかい太陽の種が君を照らす新しい太陽になるだろう

(後書き)

詩ブログみたいな物もやっています。良かったらお越しください。

<http://tsirrot.exblog.jp/>

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7974c/>

スイソウ

2010年12月16日14時42分発行